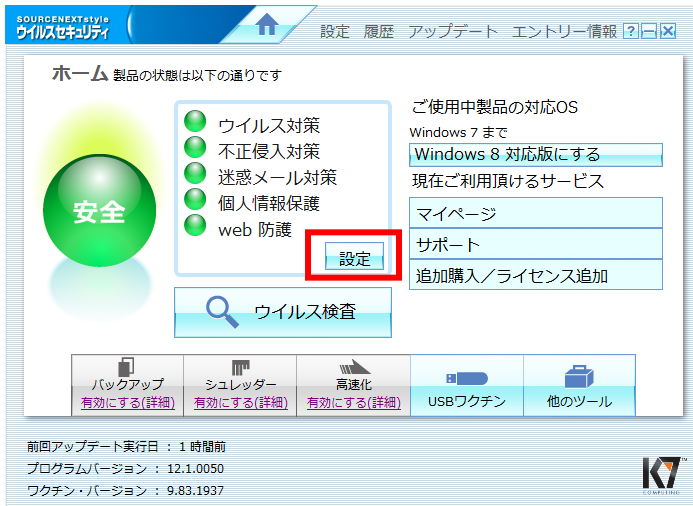


ウイルスセキュリティゼロでINFINITYをネットワークで使用する場合の設定

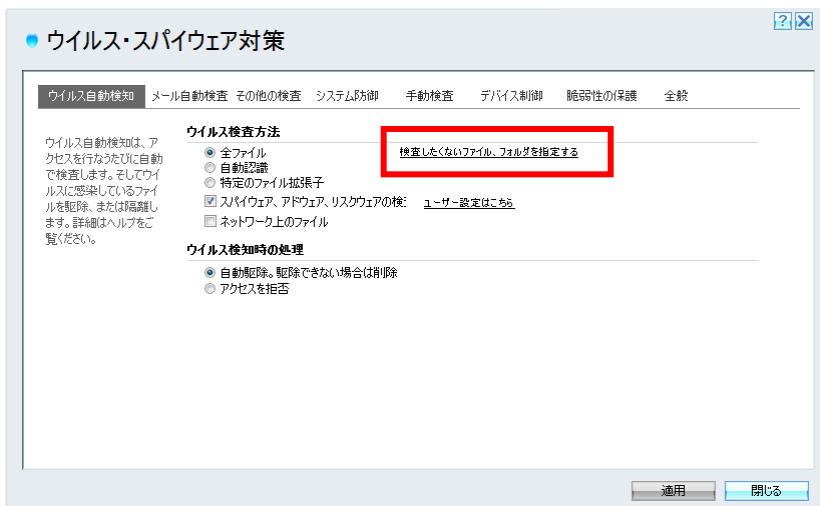
アイサンテクノロジー株式会社
2012/11/22
プログラムバージョン: 12.1.0050現在



INFINITYで使用するフォルダを除外する

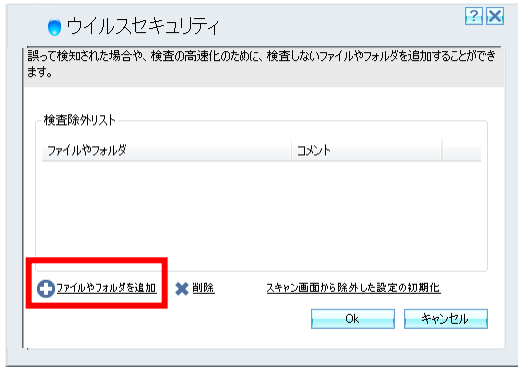


ウイルス・スパイウェア対策の「設定」をクリックします。

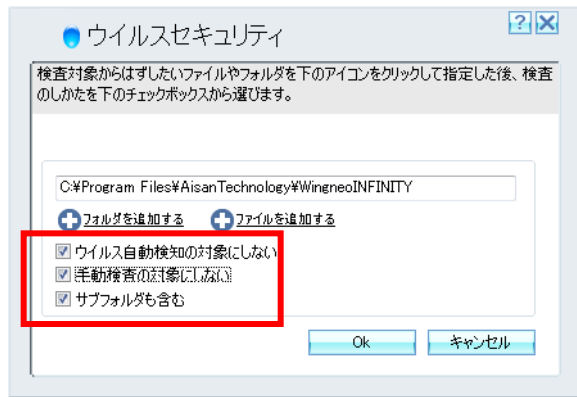


ウイルス自動検知の「ウイルス検査方法」-「検索したくないファイル・フォルダを指定する」をクリックします。

ウイルスセキュリティゼロでINFINITYをネットワークで使用する場合の設定



「ファイルやフォルダを追加」をクリックし、INFINITYで使用するフォルダを追加します。



「フォルダを追加する」をクリックするとフォルダ選択ダイアログが開きますので、以下のフォルダを追加します。

○プログラムフォルダ（デフォルトは以下のとおり）

C:\Program Files\AisanTechnology\WingneoINFINITY

○現場フォルダ（デフォルトは以下のとおり）

C:\WingneoINFINITY

（現場データの位置を変更されている方はそのフォルダ分追加が必要）

○キャッシュフォルダ（クライアントの場合）

C:\WingneoINFINITY.cache

追加する際には、「ウイルス自動検知の対象にしない」「サブフォルダも含む」のチェックを入れてください。手動検査の時にチェック対象からはずす場合は、「手動検査の対象にしない」にもチェックを入れてください。

設定後、OK→適用してください。

ネットワークで動作するプログラムを許可する

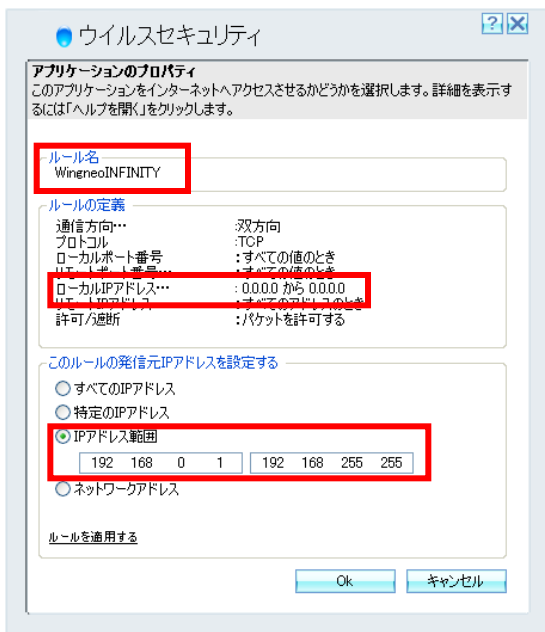


不正侵入対策の「設定」をクリックします。

ウイルスセキュリティゼロでINFINITYをネットワークで使用する場合の設定



「例外設定のリスト」のタブ内の「追加」をクリックします。

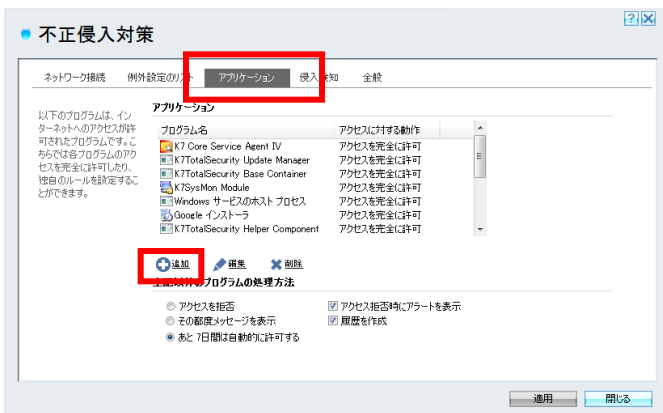


「ルール名」の項目に任意のルール名を入力し、「ローカルIPアドレス」をクリックします。

「IPアドレス範囲」に半角数字で以下のように入力します。

192.168.0.1 192.168.255.255

設定後、「OK」をクリックします。



アプリケーションをタブ内の「追加」をクリックすると、ファイル選択ダイアログが開きますので、以下のファイルを追加します。

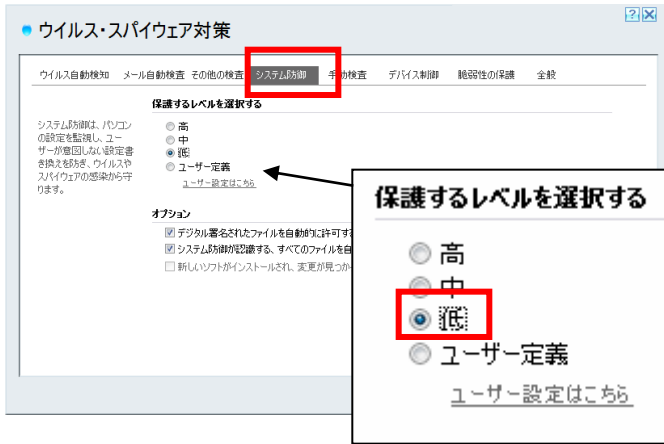
WingFAN.exe

StartWos.exe

○各プログラムの場所(標準インストールの場合)

C:\¥Program files¥AisanTechnology¥
WingneoINFINITY¥WNI_PRG¥PROG

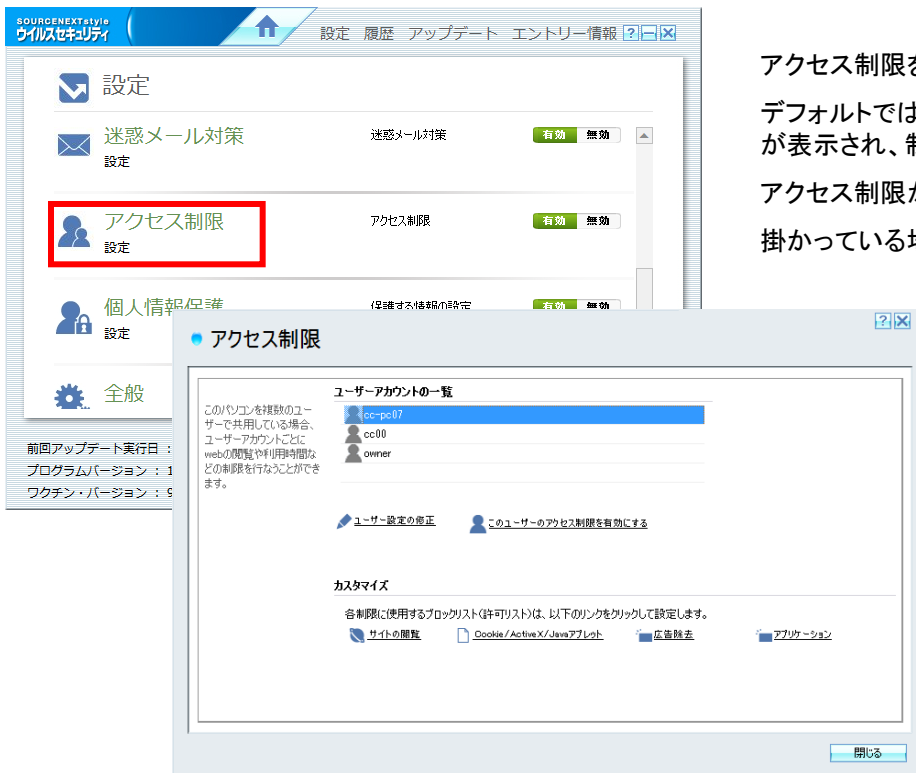
ウイルスセキュリティゼロでINFINITYをネットワークで使用する場合の設定



ウイルス・スパイウェア対策の「システム防御」をクリックします。

信頼するレベルを「低」にします。

アクセス制限を確認する



アクセス制限を確認します。

デフォルトでは、現在のPCにユーザ登録してあるユーザが表示され、制限なしとなっています。

アクセス制限がかかっていないかを確認してください。

掛かっている場合には解除してください。

Windowsのファイアウォールを無効にする

セキュリティゼロのファイアウォールとWindowsのファイアウォールは併用できませんので、Windowsのファイアウォールは無効にしてください。